



THE ROTARY CLUB

OF YAMATO-NAKA

大和中ロータリークラブ会報

WORLD UNDERSTANDING AND PEACE THROUGH ROTARY

“ロータリーを通じて、世界理解と平和を”

1981-82 R.I 会長 スタンレーE、マッキヤフリー

第178回例会 56年12月26日 第184号

伊藤会長テーマ 身近かな奉仕に誠を尽そう

出席報告

会員数	出席数	出席率	前回の修正
43名	38名	90.48%	100%

欠席者

司会 副S A A 富沢重徳

本日のプログラム 忘年会

次週予定 年頭に当り 会長あいさつ

〈ピジター〉

星 幸男君(大和)

〈会長報告〉

会長 伊藤 正男君

本来今年の例会は12月31日に行うべきですが、ガバナー事務所から繰上げて本日に変更することも適法であると言うご通知を頂きましたところ皆さんお忙しいところ多数のご出席を頂き誠に有難うございました。さてその他会長報告は特にありませんがこの一年間皆様と共に楽しく過ごさせていただきました事に厚くお礼申し上げますと共に例会後この会場で忘年会を企画して頂きました親睦委員長さんを初め皆様方にお礼を申し上げますと共に楽しい一夜を過ぎて頂きたいと存じます。

〈幹事報告〉

幹事 辻 国明君

本日は特にありませんが、今日で半期がすべて滞りなく終了致しますのでお礼申し上げますと共に皆様方と共に良い年越が出来ますことは誠に喜びに堪えません。なお新年は1月7日が第一回目ですので後期の会費84,000円をお忘れなくお願いします。又1月9日にクラブ協議会を鮎忠で午後6時半から行いますので全員のご出席を願います。会費は4,000円です。

(忘年会) 辻幹事の総合司会により会員を3グループに分けそれぞれチームの司会により各人の持味を存分に出して頂き楽しいロータリーの基礎である親睦を計りました。

又特別ゲストとして例会場を提供下さっている八千代信用金庫大和支店長さんを初め多数の店員さんによる催しものは楽しい一夜でした。

(ロータリー情報) 情報委員会より

燃える男の消像 木本正次作

郷土の振興(8)

出光は第二の郷土である門司の振興のためよく働いた。満州事変以来、大陸への玄関口である門司は、満州とは深い関係であった。満州国が出来てから、関東地方にも名誉領事館が設けられることになったが、その候補地は下関であった。「おかしいじゃないか。国際貿易港である門司を無視して、何が領事館だといいたいよ」。出光は、そう主張した。満州国の外交部次長で事実上外務大臣である大橋忠一が下関に来た時に、出光はねじ込んだ。「大橋さん、名誉領事というのは仕事せずに、ただ形式的にのみ置くものですか」「そんなことはありません。働いて下されば働いて下さ

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

事務所：大和市中央1-5-40

大和市商工会館内

☎ 0462-63-7926

例会場：大和市大和南1-4-4

八千代信用金庫大和支店4階

☎ 0462-64-3654

例会日：毎週木曜日12時30分より

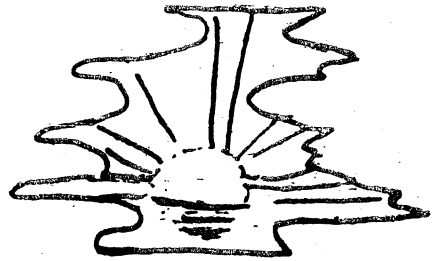
会長：伊藤正男

副会長：寺田伍六

幹事：辻国明

会報委員：古木・大高・合田・松本(三)

るほど、有難いわけですよ」「じゃ何故、下関に置くんですか。国際貿易は、門司のほうですよ。満州との貿易の促進のためにも門司に置いてこそ価値があるんじゃないですか」大橋は「なるほど」と納得して予定を変更して門司に置くことにした。昭和9年12月1日に出光自身が満州国の駐門司名誉領事に任命され、その四日に門司商工会議所の中に名誉領事館を開設した。その年の夏のことだったが、大阪商船の社長の村田省慈が出光にいった。「どうだ君、ロータリーやつてくれんかね」「いや、結構結構。僕は遊ぶこと嫌いだからね」。村田は国際ロータリーの、第7区のガバナーだった。出光は断った。ところがその時、福岡にロータリー倶楽部が出来ることになって、発会式に招かれた。「まアともかく、行ってみようじゃないか」。市長の後藤多喜慈と、市会議長の中野真吾が、そういつて出光を誘った。三人は、ともかく見学に出かけた。「なんだ、こりゃ日本精神じゃないか」。ロータリーの「職業を通じて社会に奉仕せよ」という精神を、発会式の演説で聞いて、出光は気に入った。「日本精神を、各専門分野に用い取るだけのことじゃないか。これならやってもいいよ」。そこでさつそく、門司にもロータリー倶楽部が設立された。昭和9年9月25日に出光が初代会長に押された。「英語でごちゃごちゃやつとるが、門司は英語は使わんよ。一切使わん。英語の歌なんか歌わんで、君が代でいくよ」。ロータリーで君が代を歌うのは門司が皮切りであった。



《スマイルボックス》 委員長 石渡 英二郎君
星 君(大和)本日もよろしく

伊藤会長、本日の夜間例会と忘年会にお骨折頂いた皆さんに感謝致します。

大高君、急用にて忘年会が出来なく残念です皆様私の分迄覚張って下さい。

辻幹事、本日をもつて半期が終ろうとしておりますがこの間色々と皆様には大変なご支援ご協力を賜り心から感謝申し上げます。

石渡君、本年はスマイルボックスに御協力有難う御座居ました。良い年を迎えて下さい。